

農園通信

2022年5月・6月

発行・問合せ先：島本町農業振興団体
協議会・町民農園部会 福田

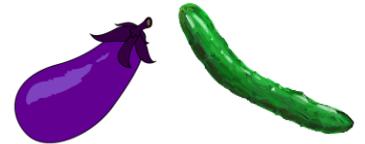
fukuda-ka@amail.plala.or.jp

いよいよ夏野菜～

ナス・キュウリ等…夏野菜の苗がたくさん出回っています。ホームセンターでは1か月も前から売り出されていますが、ナス等は寒さに弱いので、露地栽培では4月末から5月初めが無難です。

オクラ・トウモロコシ…ビニールトンネルなしでは、5月に入って気温が上がってから種を落としたほうが発芽しやすいです。(ただし、トウモロコシは遅いほど虫害が多くなります。)

トウモロコシの苗は植え替え出来ます。オクラの小さい苗は植え替え出来ませんが、15cmほどに育ったしっかりした苗は植え替え出来ます。



<水の要らない野菜と水の要る野菜> 野菜はそれぞれ適した場所に植える

野菜には水の要らないものと、たくさん水の要るものがあります。トマト、スイカは水は要らないです。スイカはもともと砂漠の植物で、水の少ししかない中で地中に根を張り水を実に集めます。トマトも南米アンデスの荒れ地(山肌)に育つ植物です。

一方、ナス、エダマメ(大豆)、里芋にはたくさん水が要ります。枝豆は初心者用と言われますが、意外と畑(土づくりでなく)を選びます。

野菜はそれぞれの性質を考えて、適した場所に植え付け、野菜と土に応じた水やりをします。

春の一斉水路清掃と農園の除草

農作業の本番を前に水利組合(農家の組織)を中心に水路の清掃が行われます。農園利用者もいつもお世話になっている「水」です。農園所有者より水路清掃や雑草の除去など協力要請があった場合、可能な方は協力しましょう。

東大寺地区＝5月第1日曜日(5月1日)午前8時 場所：利用農園およびその周辺

地域でそれぞれ作業日が異なります。

5月は草もはびこってきます。農園の除草もしましょう。



ファミリー農園募集

募集期間＝5月6日まで(必着)

募集方法＝はがき郵送(4月広報 P21 参照)

空き区画13区画＝①－43、①－47、②－21、②－31・32
(31・32は狭いので2つで1区画)、④－14、④－42、④－45、

⑬－52、⑬－53、⑬－56、⑯－18、⑯－19、⑯－45

詳しくは にぎわい創造課962-2846へ

尺代農園空き情報

空き区画＝5区画

(;^ω^;) 失敗は宝

うまく出来たことは意外と忘れるものです。反対に、失敗は悔しさと共に記憶に残るので、失敗からいろいろ学べます。失敗大歓迎！
レベルアップの鍵は失敗にあり

経験談

(Sさん) 4/8



莢、スナップ、実、と三種類植えたエンドウは、莢が少しずつ収穫出来るようになってきました。ほうれん草、春ダイコン、時無しニンジン、赤カブ、順調です。サニーレタス、レタス、植え付けしました。種を蒔いた和製メロン、キュウリ、ナス、トマト、伏見トウガラシ、カボチャ、トンネル内で順調に育っています。オクラは芽が出にくく、主根が深く伸びるので、一晩水に浸して直播しています。双葉の頃、アブラムシがつくので要注意、栽培期間も長く虫も付きにくいので育てやすいです。

(Oさん)

ほうれん草がたくさん収穫できましたので、何故かと考えてみました。

昨年11月に種蒔きした「ほうれん草(日本ほうれん草)」は驚くほど順調に生育し、非常にたくさん収穫できました。種蒔きの2週間くらい前に苦土石灰や灰を全面に散布したこと、堆肥と元肥を1週間前に施してよく耕したこと、病害虫が発生しない晩秋の種蒔きであったことが影響したのでしょうか。

(Hさん)

小玉スイカにここ4年トライしていますが、今まで順調に出来たためしがありません。

2018年は西日本豪雨のため畝間が水没し根腐れで半減、2019年はカラスに食われて半減、2020年はツルボケして何とか回復するも収穫がお彼岸まで大幅に遅れ、2021年も6月末の梅雨の長雨で根腐れ7月中旬で枯れあがり、未熟化で収穫、甘くないジュース。今年の対策として、①砂を投入して水はけ改善。②高畝化。③カラス除けはテグス張りで。5度目の正直に挑戦します。

(Yさん)

昨年の10月より何度も大根の種を蒔きましたが、芽が出ては虫(ダイコンサルハムシ)に食べられ3度ほど種を蒔きましたが全滅してしまいました。虫がいなくなった12月に何とか蒔ける種を探し、サカタの「つくし春・春どり短大根」の種を蒔きました。種を蒔くまでの間に土がサラサラになるまで何度も何度も耕しました。そしてしっかりとビニールトンネルをして様子を見守っていたところ無事に発芽。その後すくすくと育ち、3月中旬～4月初めに収穫しました。瑞々しくて炊くととろける程にやわらか、葉もやわらかで、自慢の大根が出来ました。

(Wさん) 3/30

ベランダでの種まきも楽しんでます。キャベツ、レタス、キュウリ等を種まき、定植が楽しみです。空豆のワキメとりは初めて知りました。早速やります。貴重なアドバイスを助かります。今日、初物のスナップエンドウを小さいのに待ちきれなくて6個収穫してきました。笑

旬の1品 <5月の香りキヌサヤ入りの焼き飯>スーパーの小さいサヤでなく10~15cmのものを使う
1, キヌサヤ(70g)は筋を取り1cmに切る。玉葱(50g)は5mm角。2, フライパンでふんわり炒り卵を作り、取り出す。3, フライパンに油を足し玉ねぎを炒める。続いてご飯(茶碗2, 3杯)とちりめんじゃこ(20g)を加え、塩・コショウをして炒める。ほぼ焼き飯が出来たらキヌサヤを加えて3分ほど炒める。キヌサヤの青臭さが抜けたら、手でちぎったレタスと炒り卵を加え、ざっくりと混ぜ合わせ、全体がなじんだら出来上がり。

*キヌサヤは香りとシャキシャキ感が命。火を通しすぎないこと！



市民農園はコミュニティ、福祉、環境、耕作空間として都市に必要なもの。

市民農園(農家と町民)が食や環境の面から地域を維持発展させることをめざします。